

石神中学校だより10号

発行日：令和元年 9月18日

2019重点目標<目標を持ち、共に高め合い、夢の実現のためにやり抜く生徒> 文責：校長 佐藤恭司

3年生福祉体験学習

<総合的な学習の時間>



保育園で体験実習する三村さん

「福祉」とは「自分のしあわせ」と「みんなのしあわせ」をともに考え、実現に向けて実践していくことです。福祉体験では、様々な活動を通して相手のことをよく知り、自分のことも知るといふ「人が共に生きる」学習ともいえます。福祉体験活動を通して、日頃見過ごしてしまう普段の暮らしの問題に気づき、自分と他人のより良い生活を考え、自分を見つめる力を育むことを目的として取り組んでいます。生徒らには人との関わりや人とのつながりの大切さを学んでほしいと考えています。今回の福祉体験では、学校生活で見ることのない生徒の表情や笑顔を随所に見ることが出来ました。

2年生職場体験学習

2学年では、南相馬市内の事業所の協力を得て、職場体験学習を行いました。地域における体験学習を通して、社会の一員としての自覚と地域理解を深める。さらに地域社会とのつながりを持つことにより、人間関係と社会関係の知識や思考方法を身につけ、学校生活に活かすことができるようにすることを目的としています。生徒たちにとって初めての職場体験が、将来のキャリア教育に活かされるよう継続した指導を行っていきたいと思います。



市立病院での職場体験

1年生地域体験学習

自分の住む地域の文化や産業を調べ、まとめることを通じて地域の現状について主体的に判断したり、また、南相馬の史跡を見学することで、自分の住んでいる地域理解に繋げることも目的に地域体験学習を行いました。5日は石神地区内にある二宮尊徳・富田高慶墓所の清掃に取組、講師の先生の説明を聞きました。6日は市文化財課の案内で鹿島区周辺の堰と溜池を見学、市博物館にて測量道具などを見学しました。自分が住む地域愛を改めて理解できたと思います。



二宮尊徳・富田高慶墓所の清掃活動

子どもたちに伝えたい名言とことわざ⑨

子どもたちが考え、生活に生かす名言やことわざを紹介していきたいと思います。ご家庭でも話題にしていいただければと思います。

縁の下の力持ち

人の気付かないところで、いろいろ考えたり、人のために力を尽くしたり、努力をしたりすることやそれを行う人のことを言います。縁の下にある土台は外から見えませんが、しっかりと家を支えています。このことから、人知れず努力をしている人をほめるときに使います。教室にもこつこつと掃除をしている「縁の下の力持ち」がいます。

最近の教育用語について⑥

近年、社会及び教育環境の変化に伴い、様々な新しい教育用語が出てきております。そこで、学校だよりの中で、出来るだけわかりやすく紹介させていただきます。

きょういんめんきょこうしんせいど

<教員免許更新制度>

平成19年6月の改正教育職員免許法の成立によって、平成21年4月1日から導入されることになった制度で、この教員免許更新制（以後、「更新制」という）基本的なポイントは次の4つです。

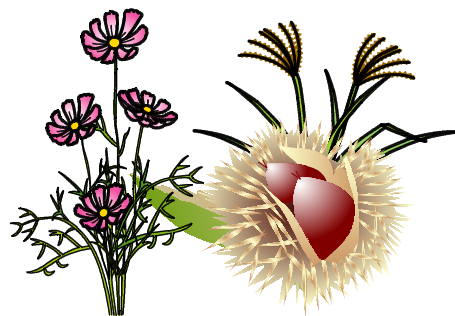
- (1) 更新制の目的は、教員として必要な最新の知識技能を身につけること。
- (2) 平成21年4月1日以降に取得した教員免許状に10年間の有効期間が設けられること。
- (3) 免許の更新にあたっては、2年間で30時間以上の免許状更新講習の受講・修了が必要なこと。
- (4) 平成21年3月31日以前に免許状を取得した者にも更新制の基本的な枠組みが適用されること。

この教員免許更新制の目的は、その時々で教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものです。

ねがい⑨ 会津藩の心得から学ぶ「ならぬことはならぬものです」

会津出身の知り合いの先生がいつも「ならぬことはならぬものです」と口癖のように話していました。以前、この言葉はどこから来ているのか気になって調べたことがありました。昔、会津藩士の子どもは十歳になると藩校への入学が義務づけられていましたが、それ以前の六歳頃から藩士としての心得を教えられていました。それが「什（じゅう）の掟」です。「什の掟」は全部で七ヶ条あり、その最後に「ならぬことはならぬものです」とあります。「いけないものはいけない」ということです。今でも私達の生活に使える教えです。

- 「什の掟」
- 一 年長者の言うことを聞かねばなりませぬ
 - 二 年長者にはお辞儀をせねばなりませぬ
 - 三 うそを言ってはなりませぬ
 - 四 卑怯なふるまいをしてはなりませぬ
 - 五 弱いものをいじめてはなりませぬ
 - 六 戸外でものを食べてはなりませぬ
 - 七 戸外で婦人と言葉をかわしてはなりませぬ
- ならぬことはならぬものです



※什の意味：同じ町に住む六歳から九歳までの藩士の子供たちは、十人前後で集まりをつくっていました。この集まりのことを会津藩では「什（じゅう）」と呼び、そのうちの年長者が一人什長（座長）となりました。

<石神中学校ホームページのご案内>

石神中学校ホームページでは本校の身近な情報や「学校だより」、「保健だより」などを紹介しています。特に「学校だより」など配付物はモノクロですが HP はカラー版となっており、見やすくなっています。お時間があるときには是非ホームページもご覧になって頂ければ嬉しいです。